平成 24 年 11 月 1 日

各　　位

会 社 名　古河スカイ株式会社
代表者名　代表取締役社長　岡田　満
（コード番号 5741　　東証第１部）
問合せ先　経理部長　　磯　政男
（TEL.　03-5295-3800(代)）
当社の親会社　古河電気工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　柴田　光義
（コード番号 5801）

# 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年5月10日に公表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24 年4 月1 日～平成25 年3 月31 日）

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想（A） | 194,000 | 8,200 | 9,200 | 6,300 | 27.74 |
| 今 回 修 正 予 想（B） | 185,200 | 6,000 | 6,600 | 4,100 | 18.05 |
| 増 減 額（B－A） | △8,800 | △2,200 | △2,600 | △2,200 | |
| 増 減 率（%） | △4.5 | △26.8 | △28.3 | △34.9 | |
| （ご参考）前期実績（平成24年3月期） | 193,972 | 6,360 | 6,411 | 3,540 | 15.59 |

２．差異および修正の理由

当初は下期における需要回復を見込んでいたものの、世界的な景気停滞が想定以上に長引いていること等から、半導体・液晶製造装置用厚板や各種電子機器・部品向け材料を中心に、需要回復が遅れると想定せざるを得ません。また、ＬＮＧ船用の厚板においても、長期見通しに変更はないものの、納入が来期にずれ込むものがあります。これらの売上数量減少による損益の悪化見込みに対し、損益改善のさまざまな努力を行う所存ですが、売上減少の影響をカバーしきれず、当年度通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、配当予想につきましては5月10日公表の予想（中間3円、期末3円）から変更はありません。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上